

事業番号	10 02 16	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特定林道維持管理事業費			担当課	部局	林務部	
					課・局・室	信州の木活用課	
					E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト			実施期間	S56 ~		
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興 1 選ばれる観光地域づくり					
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 エ 林業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	観光客が特定林道(いわゆるスーパー林道)を安全かつ効率的に通行できる環境が整備され、都市部と農山村部住民が活発に交流する、活力のある地域づくりを目指す。 <林道利用者が落石等の事故に罹らない環境づくり>
現状(予算編成時)	○特定林道(いわゆるスーパー林道)は、地域住民の生活や主要山岳観光等のための重要なインフラとして活用されている。特に林道南アルプス線は、南アルプス稜線に至る唯一の道路であり、本県の山岳観光政策においては極めて重要な役割を果たしている。 ○一方で、その延長が長く、自然条件の厳しい奥山を通過しているほか、開設後20年以上経過していることなどから、林道の維持管理に多大な支出を要している。

県が関与する理由	県関与の必要性あり 【左記の説明、根拠法令等】 ・一般の林道と異なり、重要な山岳観光道路となっていること、かつ維持管理における市の負担が多大である。 ・維持管理の助成が、旧長谷村が林道の管理を引き受ける際の条件となっている経緯有。
県民との協働による実施：実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)			
	○林道利用者通行時(市営バス)の落石、転落等による事故がゼロ(の継続)			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初) (決算) H29 (当初)
林道南アルプス線の維持管理費への助成	補助金	・市町村が行う、林道南アルプス線の維持管理 ・対象路線 南アルプス線(伊那市) ・補助率(県費) 1/2	4,050 4,050 4,050	
	合計		4,050 4,050 4,050	

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
	当初予算	4,050	4,050	4,050				目標	成果	達成状況	
	補正予算				林道利用者の事故(件)	0	0	0	0	達成	0
	合計(A)	4,050	4,050	4,050							
	一般財源	4,050	4,050	4,050							
	県債										
	国庫支出金										
	その他	0	0	0							
	決算額(B)	4,050	4,050								
概算職員数(人)	0.02	0.02	0.02								
概算人件費	166	158	158								
概算人件費(C)											
概算事業費(B(A)+C)	4,216	4,208	4,208								

目標に対する成果の状況	林道供用期間中に事故がなく、目標は達成することができた。
-------------	------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	今後も、地域住民の生活や主要山岳観光等のための重要なインフラとして活用するため、継続して事業を実施していく。